

「令和3年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）」回答意見とりまとめ結果

<分野別>

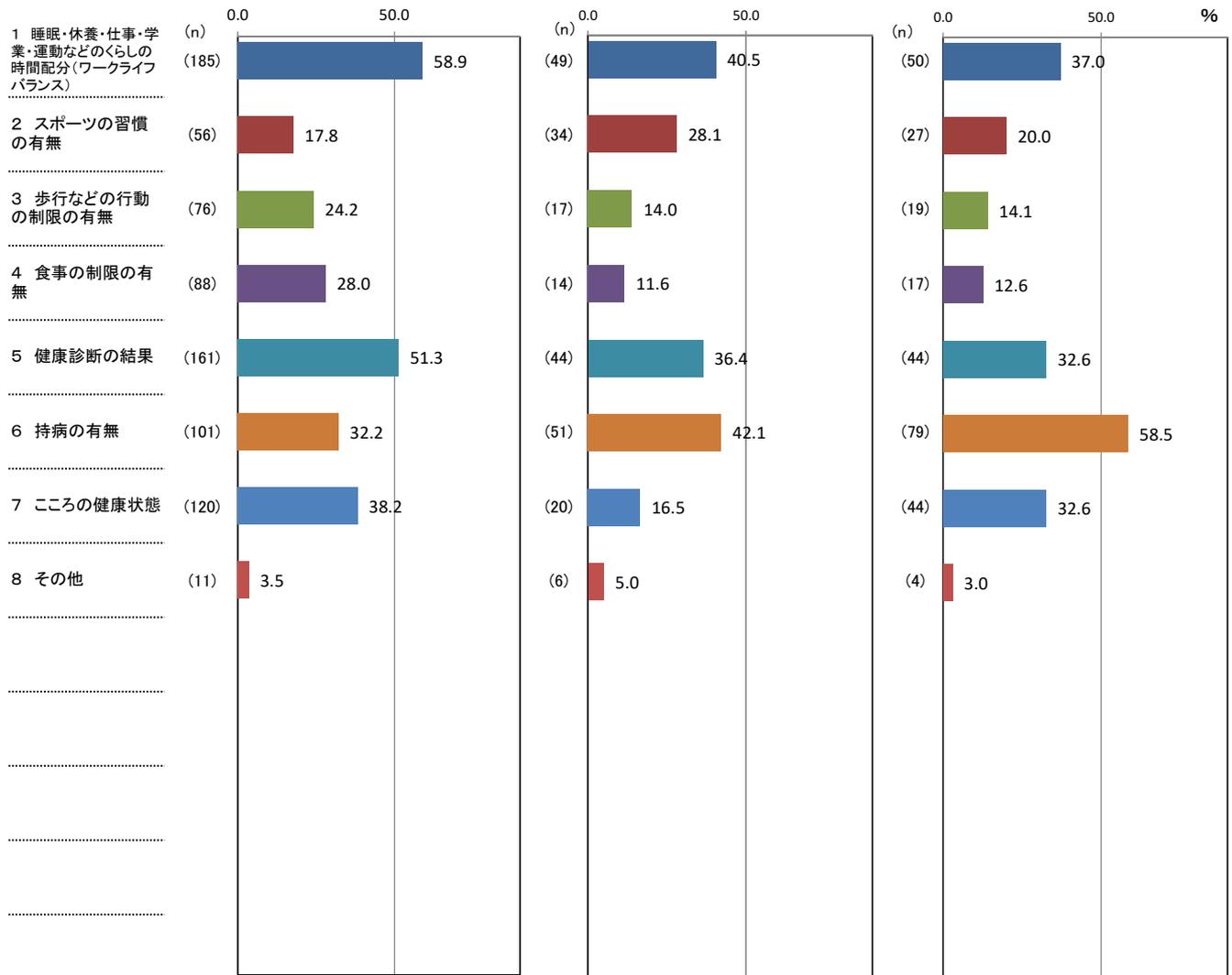
(1)分野別実感別

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「からだの健康」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (798) 314 人	②「どちらともいえない」の回答 (235) 121 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (284) 135 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (185)	6 持病の有無 (51)	6 持病の有無 (79)
2	5 健康診断の結果 (161)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (49)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (50)
3	7 こころの健康状態 (120)	5 健康診断の結果 (44)	5 健康診断の結果 (44)
			7 こころの健康状態 (44) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1-1) からだの健康についての回答理由(問1-1(1))「①あなたはからだ健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス)	2 スポーツの習慣の有無	3 歩行などの行動の制限の有無	4 食事の制限の有無	5 健康診断の結果	6 持病の有無	7 こころの健康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		58.9	17.8	24.2	28.0	51.3	32.2	38.2	3.5
②「どちらともいえない」		40.5	28.1	14.0	11.6	36.4	42.1	16.5	5.0
③「あまり感じない・感じない」		37.0	20.0	14.1	12.6	32.6	58.5	32.6	3.0

(件)

区分	計	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス)	2 スポーツの習慣の有無	3 歩行などの行動の制限の有無	4 食事の制限の有無	5 健康診断の結果	6 持病の有無	7 こころの健康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=314人)	798	185	56	76	88	161	101	120	11
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=121人)	235	49	34	17	14	44	51	20	6
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=135人)	284	50	27	19	17	44	79	44	4

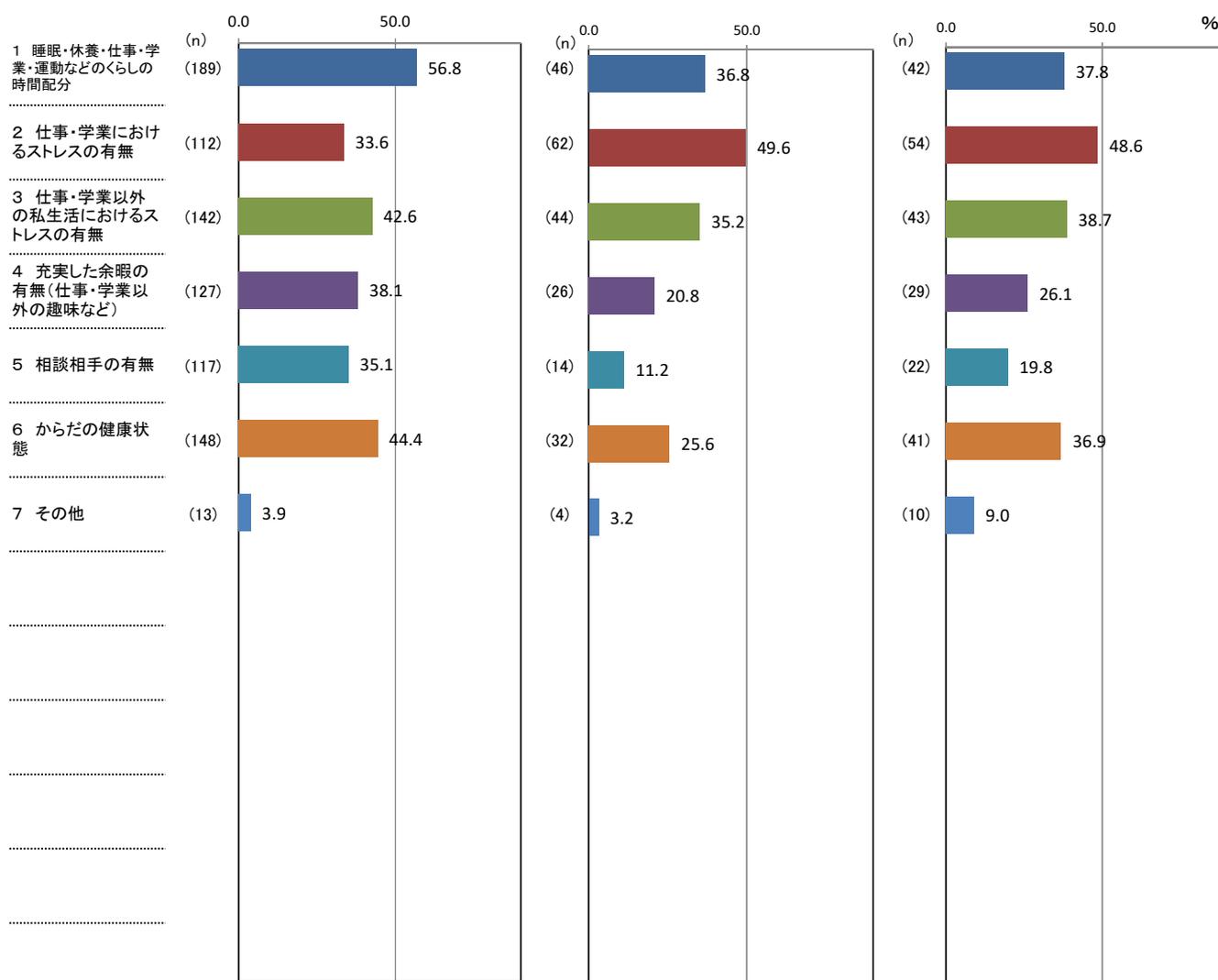
- ①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(314名中9名記載)
- ・圧迫骨折
 - ・普段と変わらない状況が続いているから
 - ・保険でライフスタイルを管理している。
 - ・持病の改善
 - ・発酵食品(納豆、漬物、甘酒など)を毎日摂っている。
 - ・もう85才で腰痛
 - ・熱もなく動けているから
 - ・明るい性格だと思う。
 - ・(抗癌剤)化学療法中
- ②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(121名中5名記載)
- ・仕事柄腰痛
 - ・すぐ心配性となる。
 - ・かぜは引かないけど食生活は乱れていると思う。
 - ・なんでも
 - ・年
- ③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(135名中4名記載)
- ・気分転換の旅行ができなくなった。
 - ・ガンの診断を受けた。
 - ・年齢による体力の低下、疲れ
 - ・軽度のケガが治らない。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「こころの健康」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (848) 333 人	②「どちらともいえない」の回答 (228) 125 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (241) 111 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (189)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (62)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (54)
2	6 からだの健康状態 (148)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (46)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (43)
3	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (142)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (44)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (42)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1-2) こころの健康についての回答理由(問1-1(2)「①あなたはこころが健康だと感じますか。」次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分	2 仕事・学業におけるストレスの有無	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など)	5 相談相手の有無	6 からだの健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		56.8	33.6	42.6	38.1	35.1	44.4	3.9
②「どちらともいえない」		36.8	49.6	35.2	20.8	11.2	25.6	3.2
③「あまり感じない・感じない」		37.8	48.6	38.7	26.1	19.8	36.9	9.0

(件)

区分	計	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分	2 仕事・学業におけるストレスの有無	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など)	5 相談相手の有無	6 からだの健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=333人)	848	189	112	142	127	117	148	13
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=125人)	228	46	62	44	26	14	32	4
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=111人)	241	42	54	43	29	22	41	10

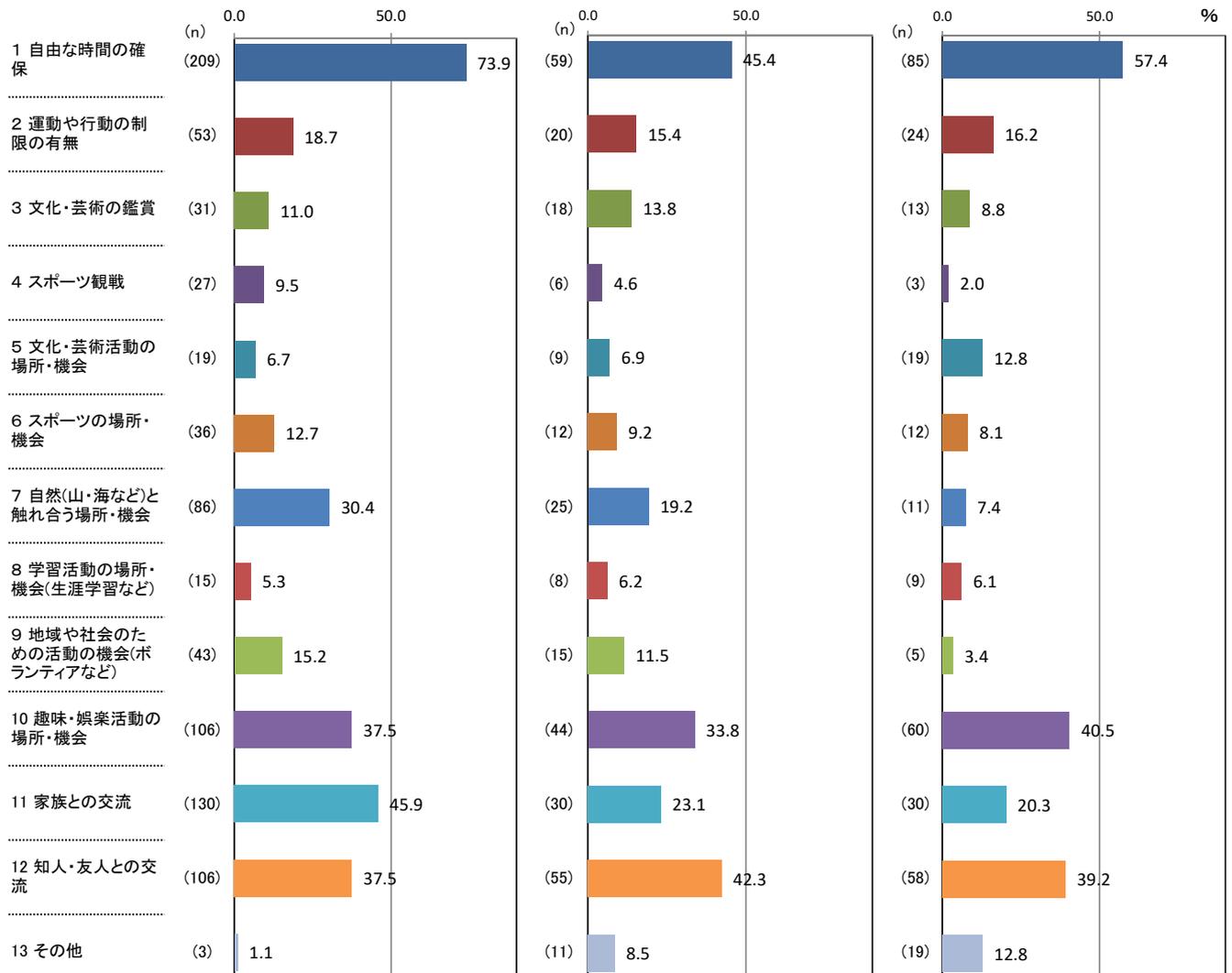
- ①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(333名中12名記載)
- ・自分の持病の状態の把握と心を健康に保つ努力
 - ・サークル等で友人との談話
 - ・ライフワークの継続、長めの睡眠、ヨガ、薬はあまり使わない
 - ・畑で作物を育てる 有機栽培 地域の友人たちとの交流
 - ・心が健康になるすべをもっているかどうか
 - ・コロナに合わないよう人に合わないようにしている
 - ・育休中のため仕事のストレスがなく子育てに集中できるため
 - ・ととても幸せなのです。夜勤のない仕事になりましたので・・・。
 - ・家族・ペットの存在
 - ・友達と会えなくなった
 - ・家族の存在
 - ・プラス思考
- ②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(125名中4名記載)
- ・コロナ
 - ・このコロナ禍で悪くなったと感じる
 - ・働いていたころのストレスの継続
 - ・なんでも
- ③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(111名中10名記載)
- ・生活の不安
 - ・他には言えない悩み
 - ・給料
 - ・家族がいて幸せだが家のローンとか大変だから
 - ・心の病
 - ・これから先どうなるのだろうか？時々考える
 - ・はやくコロナが収束してくれればいいと思います
 - ・思うように家族に会えない
 - ・冬場は毎年調子を崩す
 - ・老後の不安

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (864) 283 人	②「どちらともいえない」の回答 (312) 130 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (348) 148 人
1	1 自由な時間の確保 (209)	1 自由な時間の確保 (59)	1 自由な時間の確保 (85)
2	11 家族との交流 (130)	12 知人・友人との交流 (55)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (60)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (106)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (44)	12 知人・友人との交流 (58)
	12 知人・友人との交流 (106)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2))「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		73.9	18.7	11.0	9.5	6.7	12.7	30.4	5.3	15.2	37.5	45.9	37.5	1.1
②「どちらともいえない」		45.4	15.4	13.8	4.6	6.9	9.2	19.2	6.2	11.5	33.8	23.1	42.3	8.5
③「あまり感じない・感じない」		57.4	16.2	8.8	2.0	12.8	8.1	7.4	6.1	3.4	40.5	20.3	39.2	12.8

(件)

区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=283人)	864	209	53	31	27	19	36	86	15	43	106	130	106	3
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=130人)	312	59	20	18	6	9	12	25	8	15	44	30	55	11
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=148人)	348	85	24	13	3	19	12	11	9	5	60	30	58	19

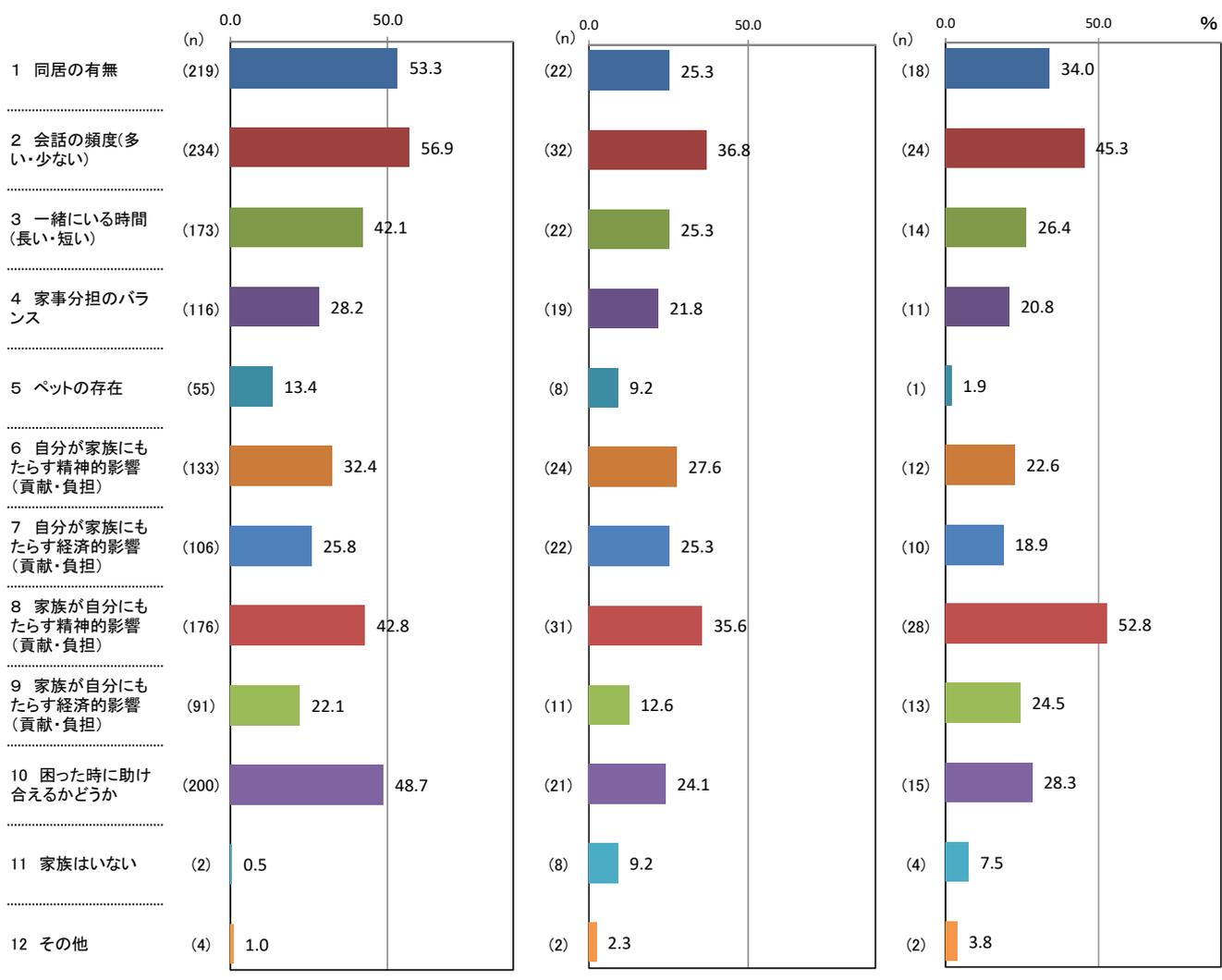
①「感じる・「やや感じる」の人の「その他」コメント(283名中4名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・3.5.8.10ができない(コロナ) ・ペットとの交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族・ペットの存在 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナのためなるべく人に合わないようにしている。
②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(130名中10名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策 ・コロナ禍において県や市内の外出をためらったり、人との接触に常におびえ安心できない ・コロナによる行動の制限 ・コロナのため活動が制限されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ ・コロナ禍のストレス ・持病の症状のためにこれまでできていたことができなくなってきた 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナのせいで出かけれない ・コロナでやりたいことができない ・時間はあるが気力がない
③「あまり感じない・「感じない」の人の「その他」コメント(148名中13名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナによる自粛 ・疲労回復のためボーっとしていることが多いから ・金銭的余裕がない ・コロナのせいで行きたいところへ行けない。やりたいことができない。 ・とにかくコロナで友だちとも会えない。仕事家事育児で時間がない。 ・コロナによる外出制限(越県できない) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で例年通りの過ごし方が出来なかった ・コロナによって人と会わないようにしているため ・コロナのために自由に楽しめない 	<ul style="list-style-type: none"> ・車の運転ができない ・経済的な余裕がないため ・余暇を楽しむ心の余裕がない ・身体が動かなくなった。年金をもらっても税金でとられて余暇に使えない。 ・何かをしたいのですが何をどのようにしたらいいかわからない

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,509) 411 人	②「どちらともいえない」の回答 (222) 87 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (152) 53 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (234)	2 会話の頻度(多い・少ない) (32)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (28)
2	1 同居の有無 (219)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (31)	2 会話の頻度(多い・少ない) (24)
3	10 困った時に助け合えるかどうか (200)	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担) (24)	1 同居の有無 (18)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3))「①あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 同居の有無	2 会話の頻度(多い・少ない)	3 一緒にいる時間(長い・短い)	4 家事分担のバランス	5 ペットの存在	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)	7 自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担)	10 困った時に助け合えるかどうか	11 家族はいない	12 その他
①「感じる・やや感じる」		53.3	56.9	42.1	28.2	13.4	32.4	25.8	42.8	22.1	48.7	0.5	1.0
②「どちらともいえない」		25.3	36.8	25.3	21.8	9.2	27.6	25.3	35.6	12.6	24.1	9.2	2.3
③「あまり感じない・感じない」		34.0	45.3	26.4	20.8	1.9	22.6	18.9	52.8	24.5	28.3	7.5	3.8

(件)

区分	計	1 同居の有無	2 会話の頻度(多い・少ない)	3 一緒にいる時間(長い・短い)	4 家事分担のバランス	5 ペットの存在	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)	7 自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担)	10 困った時に助け合えるかどうか	11 家族はいない	12 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=411人)	1,509	219	234	173	116	55	133	106	176	91	200	2	4
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=87人)	222	22	32	22	19	8	24	22	31	11	21	8	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=53人)	152	18	24	14	11	1	12	10	28	13	15	4	2

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(411名中4名記載)
 ・育児を手伝ってもらっている ・1人暮らしでも子供たちは常に電話で連絡を取っている ・各々別に生活している(他地域、他県)
 ・現在一人暮らしはあるが子供達孫達が訪問した場合で記入

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(87名中2名記載)
 ・コロナの影響での失業 ・クソみたいな実家、今の家族だけの話なら幸せ

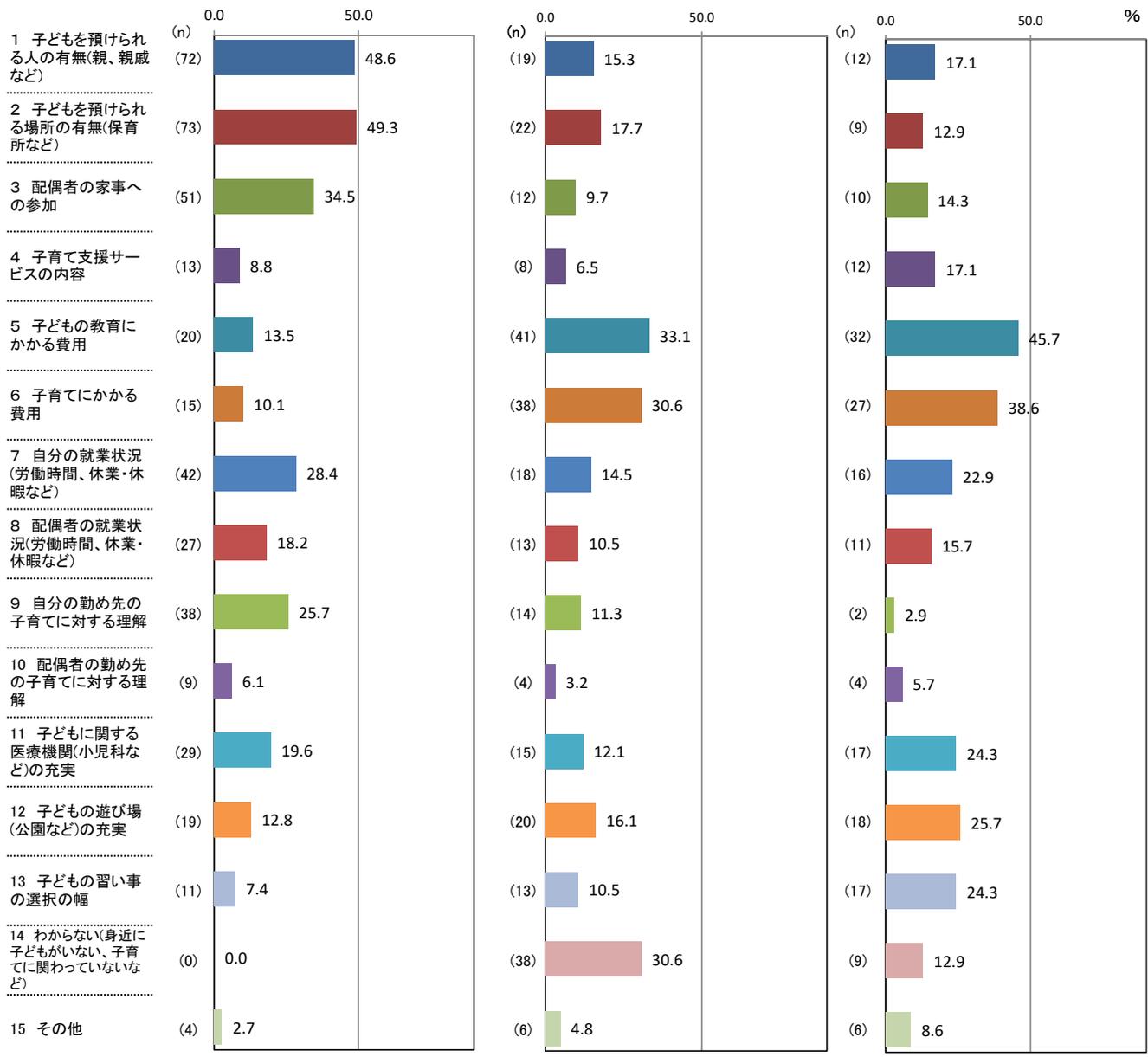
③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(53名中2名記載)
 ・いないも同然。兄などいなければよかった。 ・妻と母との板挟み

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答理由「子育て」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (423) 148 人	②「どちらともいえない」の回答 (281) 124 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (202) 70 人
1	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (73)	5 子どもの教育にかかる費用 (41)	5 子どもの教育にかかる費用 (32)
2	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (72)	6 子育てにかかる費用 (38)	6 子育てにかかる費用 (27)
3	3 配偶者の家事への参加 (51)	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (38)	12 子どもの遊び場(公園など)の充実 (18)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(4) 「子育て」についての回答理由(問1-1(4)「①あなたは子育てがしやすいと感じますか。」の次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答)

(%)

区分	計	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の勤め先の子育てに対する理解	10 配偶者の勤め先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子どもの遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の種類	14 わからぬ(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	15 その他
①「感じる・やや感じる」		48.6	49.3	34.5	8.8	13.5	10.1	28.4	18.2	25.7	6.1	19.6	12.8	7.4	0.0	2.7
②「どちらともいえない」		15.3	17.7	9.7	6.5	33.1	30.6	14.5	10.5	11.3	3.2	12.1	16.1	10.5	30.6	4.8
③「あまり感じない・感じない」		17.1	12.9	14.3	17.1	45.7	38.6	22.9	15.7	2.9	5.7	24.3	25.7	24.3	12.9	8.6

(件)

区分	計	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の勤め先の子育てに対する理解	10 配偶者の勤め先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子どもの遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の種類	14 わからぬ(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	15 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=148人)	423	72	73	51	13	20	15	42	27	38	9	29	19	11	0	4
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=124人)	281	19	22	12	8	41	38	18	13	14	4	15	20	13	38	6
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=70人)	202	12	9	10	12	32	27	16	11	2	4	17	18	17	9	6

① 「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(148名中4名記載)
 ・子供が成人して自立して生活できている
 ・もう祖父となっているので別に何も感じない
 ・子育ては卒業して今は妻と二人仲良く暮らしている
 ・通学手段

② 「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(124名中5名記載)
 ・子供が発達障害なので精神的につかれる
 ・私がもう少し若いころ無我夢中で関わっていて今は孫も手を離れ昔を振り返っています
 ・学校教育における点数・テスト至上主義が個性を圧迫している
 ・周囲の親との価値観等の兼ね合い
 ・比較できる地域を知らないの

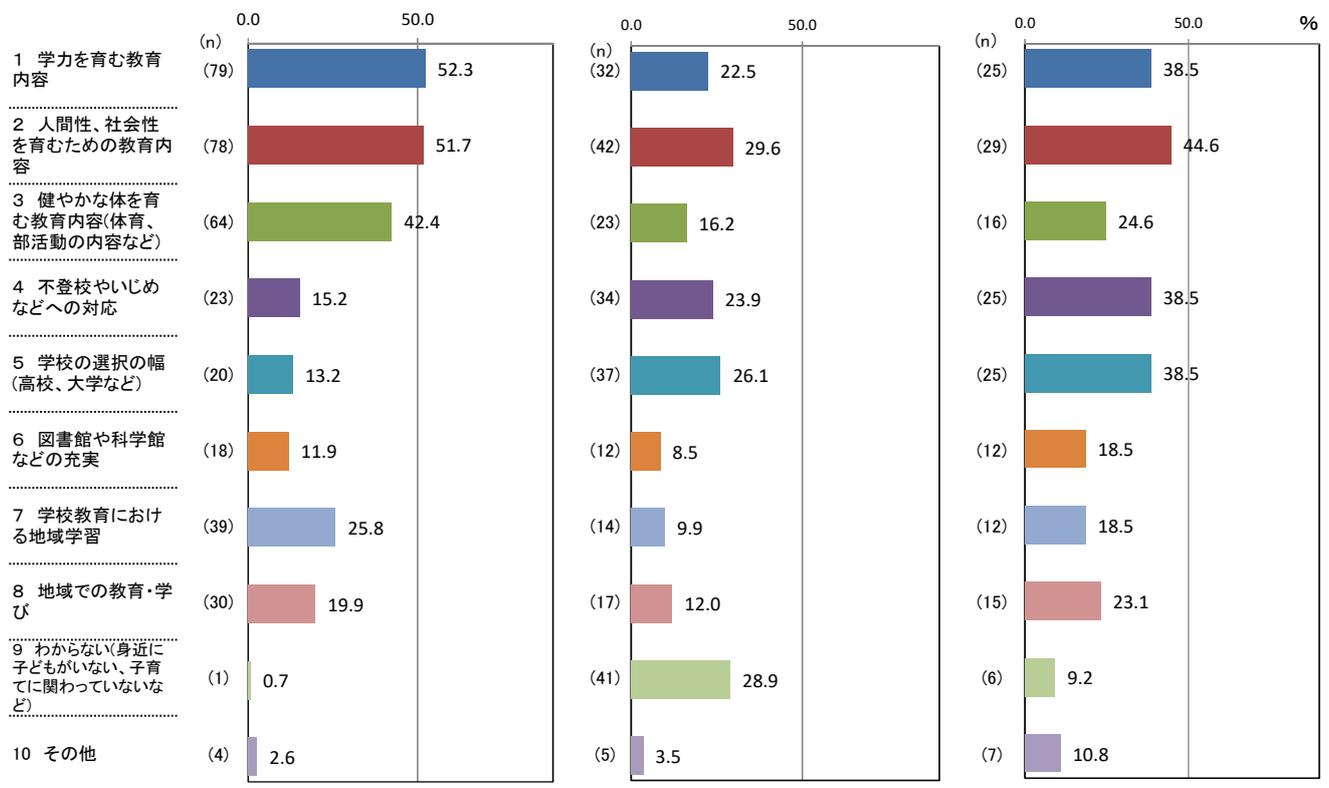
③ 「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(70名中6名記載)
 ・学校に関する相談の機会が少ない
 ・預けることができず仕事はできなかった
 ・①保育園入所待機児童となった(約5年前)これにより妻が休職を延長申請しなければならなくなった。②中学校の給食がないのは困っています。(盛岡市)毎日が大変です。
 ・スポ少活動の父母会の負担が大きすぎる
 ・我が家の子どもは成人になっている。今の高田市では子育てするには環境よいとは思わない
 ・学童保育の不足

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (356) 151 人	②「どちらともいえない」の回答 (257) 142 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (172) 65 人
1	1 学力を育む教育内容 (79)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (42)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (29)
2	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (78)	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (41)	1 学力を育む教育内容 (25)
3	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (64)	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (37)	4 不登校やいじめなどへの対応 (25)
			5 学校の選択の幅(高校、大学など) (25)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5)「①あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(9%)

区分	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからない身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど	10 その他
①「感じる・やや感じる」		52.3	51.7	42.4	15.2	13.2	11.9	25.8	19.9	0.7	2.6
②「どちらともいえない」		22.5	29.6	16.2	23.9	26.1	8.5	9.9	12.0	28.9	3.5
③「あまり感じない・感じない」		38.5	44.6	24.6	38.5	38.5	18.5	18.5	23.1	9.2	10.8

(件)

区分	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからない身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=151人)	356	79	78	64	23	20	18	39	30	1	4
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=142人)	257	32	42	23	34	37	12	14	17	41	5
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=65人)	172	25	29	16	25	25	12	12	15	6	7

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(151名中4名記載)

・様々な問題を抱える子供たちが多いのに対して学校スタッフが少なすぎる。 ・たまには親に意見する ・息子夫婦仕事のため孫と関わっている。間接的。
 ・先生が熱心に取り組んでいるので

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(142名中4名記載)

・学業に意欲的な子供が少ないため切磋琢磨できない ・コロナ禍でなかなか今までと同じようにできていないから ・孫がいる
 ・もう少し教育できる場所があってほしい

③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(65名中6名記載)

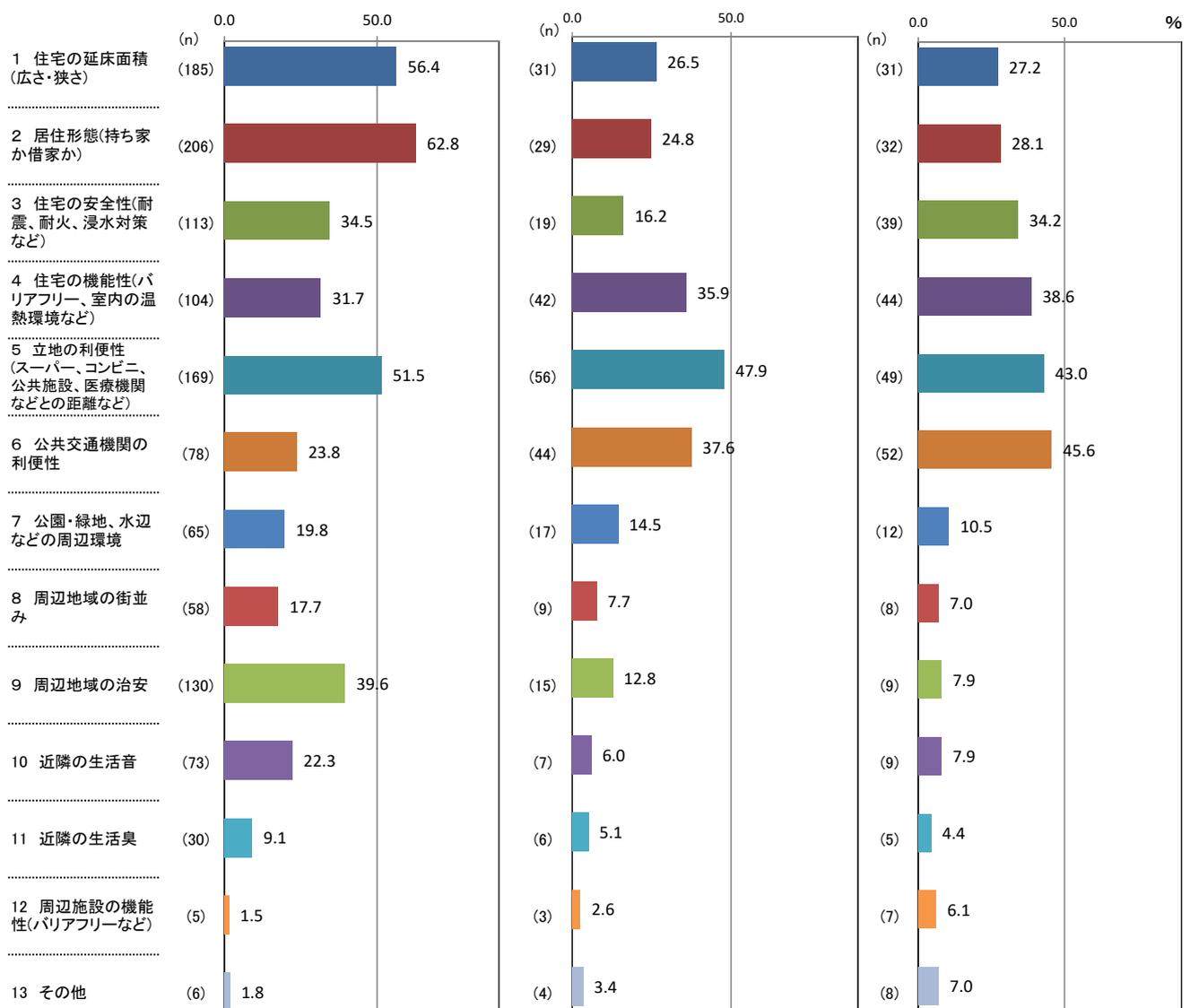
・個性の尊重、人権への配慮の不足 ・過剰な知識偏重の教育のあり方が子供の成長を狂わせている ・大人がコミュニケーション能力が低下している
 ・宿題が多すぎる。一律的で学習の仕方が効率的でない ・学校の環境の地域差(教員のレベル含む)
 ・長男が中学生(盛岡市内)だが校内+(県内)の雰囲気部活で結果を出すことに執着しすぎていると感じます。スポーツに重視をしている事も重要だとは思いますが、結果として学力は全国の下位を数年間低迷していることに対し速やかに処置、対策を行う必要があると思います。(私は県外出身者であり客観的意見)

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「住まいの快適さ」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,222) 328 人	②「どちらともいえない」の回答 (282) 117 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (305) 114 人
1	2 居住形態(持ち家か借家か) (206)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (56)	6 公共交通機関の利便性 (52)
2	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (185)	6 公共交通機関の利便性 (44)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (49)
3	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (169)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (42)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (44)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)「①あなたはお住まいに快適さを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
①「感じる・やや感じる」		56.4	62.8	34.5	31.7	51.5	23.8	19.8	17.7	39.6	22.3	9.1	1.5	1.8
②「どちらともいえない」		26.5	24.8	16.2	35.9	47.9	37.6	14.5	7.7	12.8	6.0	5.1	2.6	3.4
③「あまり感じない・感じない」		27.2	28.1	34.2	38.6	43.0	45.6	10.5	7.0	7.9	7.9	4.4	6.1	7.0

(件)

区分	計	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=328人)	1,222	185	206	113	104	169	78	65	58	130	73	30	5	6
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=117人)	282	31	29	19	42	56	44	17	9	15	7	6	3	4
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=114人)	305	31	32	39	44	49	52	12	8	9	9	5	7	8

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(328名中5名記載)

・盛南地区の車屋、パチンコ屋が多すぎる。
・感じるが、近くにもっと公園や子供の遊び場があればなおいいと思う。

・自然とのつながりが深い。
・20年経過したのでリフォームが必要になってきた

・まわりに店がない

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(117名中3名記載)

・除雪車が自宅周りに大量の雪や氷の塊を残していく立地だから。

・寒さを除けばよい暮らしである。

・下水

③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(114名中7名記載)

・近所にお店がない、ポストもない、学校も遠い
・歩行者の通路が狭い。(特に冬に雪が積もり凍結するため危ないと感じます。)
・漏水しており調査してもその箇所がわからず月に数万円の料金を払っている。

・地元の人が面倒くさい。
・信用のない大工に頼んだので詐欺まがいに合った

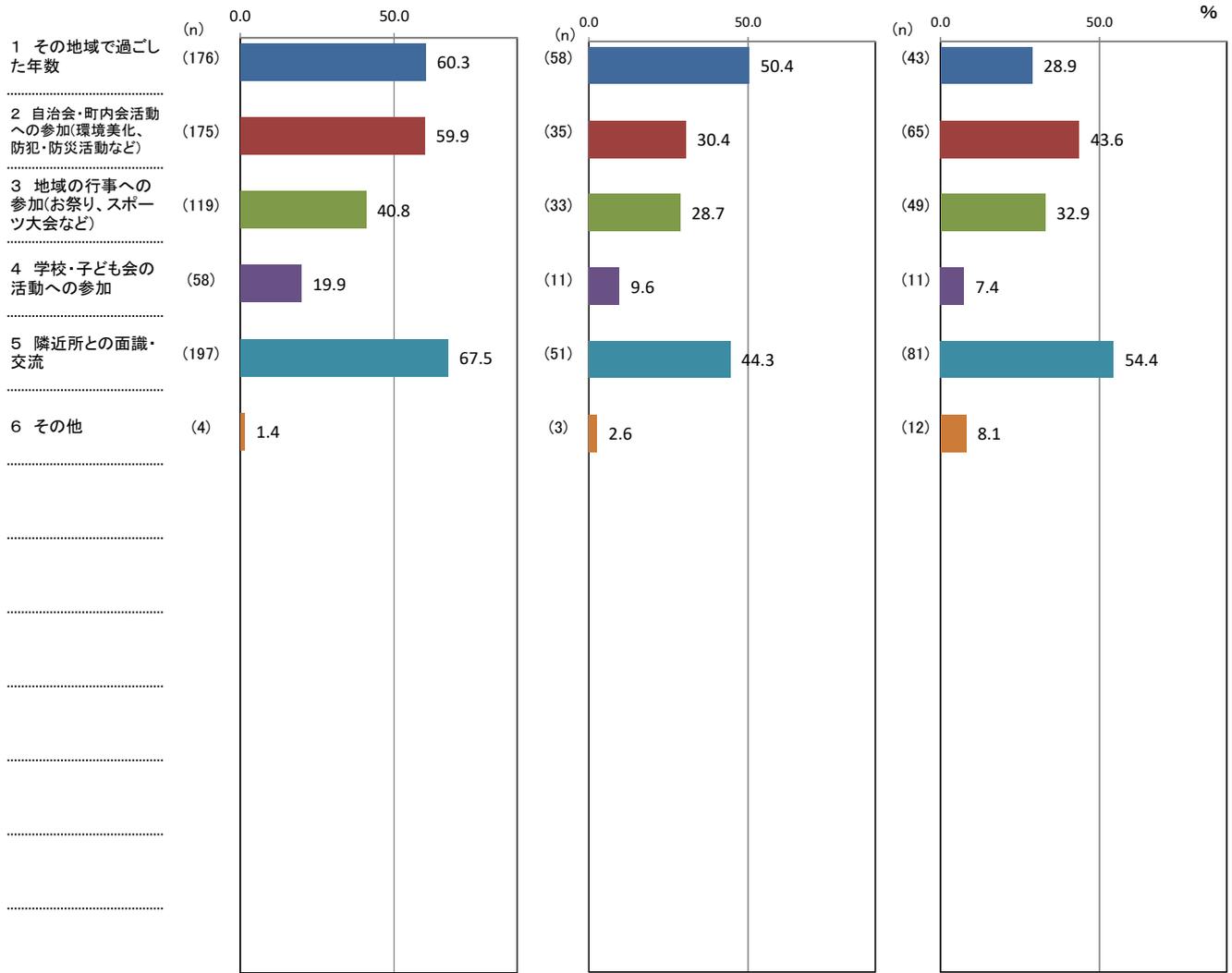
・医療機関が遠い。
・砂利やボールが飛んでくる。鳥の糞。
・歩行者の通路が狭い。(特に冬に雪が積もり凍結するため危ないと感じます。)

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会とのつながり」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (729) 292 人	②「どちらともいえない」の回答 (191) 115 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (261) 149 人
1	5 隣近所との面識・交流 (197)	1 その地域で過ごした年数 (58)	5 隣近所との面識・交流 (81)
2	1 その地域で過ごした年数 (176)	5 隣近所との面識・交流 (51)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (65)
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (175)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (35)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (49)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数／該当者数 × 100

【補足調査】

(7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7)「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面識・交流	6 その他
①「感じる・やや感じる」		60.3	59.9	40.8	19.9	67.5	1.4
②「どちらともいえない」		50.4	30.4	28.7	9.6	44.3	2.6
③「あまり感じない・感じない」		28.9	43.6	32.9	7.4	54.4	8.1

(件)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面識・交流	6 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=292人)	729	176	175	119	58	197	4
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=115人)	191	58	35	33	11	51	3
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=149人)	261	43	65	49	11	81	12

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(292名中3名記載)

- ・コロナのため人に合わないようにしています。 ・無尽会(月1回、定例会、有志)参加14名
- ・祭りのために強制的に近い形で手伝いや参加しなければならなかった。今年はコロナで祭りのない年だったのでその点は忙しさから解放されたと感じた。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(115名中3名記載)

- ・町内会費が高額、寄付金が多く負担が重くその上に清掃活動などを強いられている。 ・コロナ影響で中止したイベントはとても残念でした。
- ・助け合いがありません。

③「あまり感じない」・「感じない」の人の「その他」コメント(149名中9名記載)

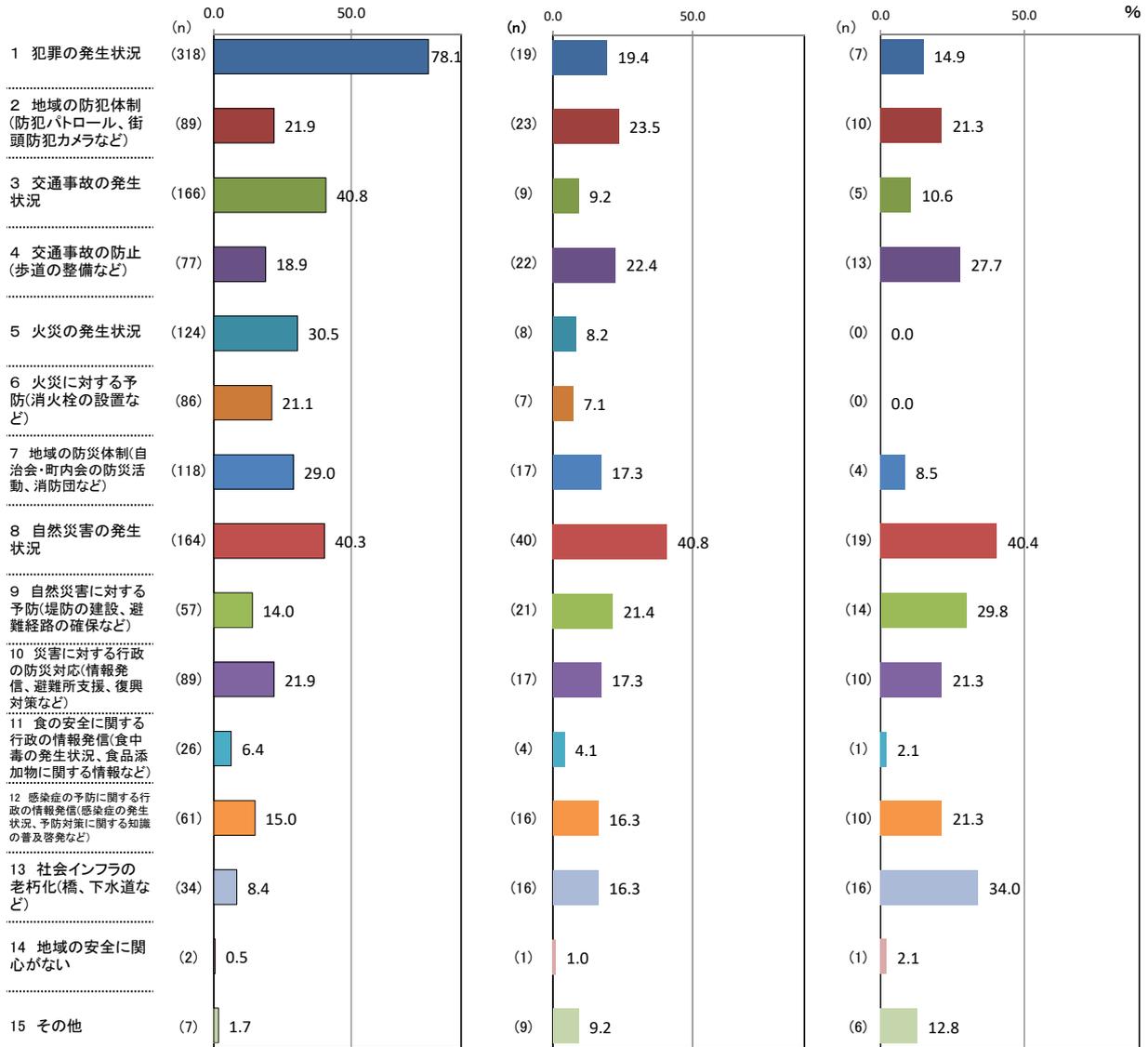
- ・田舎特有の近所のうわさ話。わずらわしい。 ・昔ほど地域間の連携性を感じない。核家族になっているためか? ・コロナの影響
- ・地域社会とのつながりがあまりない。 ・すべての行事に参加しているが古いものをずっと繰り返している。 ・近所との交流がないので
- ・興味がない。町内会など負担に感じる。 ・件数が少なく接点がありません。
- ・家を建てて30年以上になるがいまだによそ扱いされ挨拶しても無視される。排他的な人たちが多く自治会の活動で日時が変更になっても知らせてくれず、一人で草取りをしたり空き缶拾いをしたりした。町民運動会にも一度も誘われず参加も観戦もしたことがない。とても生きづらい思いは数えきれないが、今はコロナのため行事がなくなり不謹慎ではあるが逆に心が楽になったように感じる。

【補足調査】(単純集計)

分業別実感の回答結果「地域の安全」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,418) 407 人	②「どちらともいえない」の回答 (229) 98 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (116) 47 人
1	1 犯罪の発生状況 (318)	8 自然災害の発生状況 (40)	8 自然災害の発生状況 (19)
2	3 交通事故の発生状況 (166)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (23)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (16)
3	8 自然災害の発生状況 (164)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (22)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (14)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(8) 「地域の安全」についての回答理由(問1-1(8)「①あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防犯体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に対する行政の防災対応(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に関心が無い	15 その他
①「感じる・やや感じる」		78.1	21.9	40.8	18.9	30.5	21.1	29.0	40.3	14.0	21.9	6.4	15.0	8.4	0.5	1.7
②「どちらともいえない」		19.4	23.5	9.2	22.4	8.2	7.1	17.3	40.8	21.4	17.3	4.1	16.3	16.3	1.0	9.2
③「あまり感じない・感じない」		14.9	21.3	10.6	27.7	0.0	0.0	8.5	40.4	29.8	21.3	2.1	21.3	34.0	2.1	12.8

(件)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防犯体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に対する行政の防災対応(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に関心が無い	15 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=407人)	1,418	318	89	166	77	124	86	118	164	57	89	26	61	34	2	7
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=98人)	229	19	23	9	22	8	7	17	40	21	17	4	16	16	1	9
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=47人)	116	7	10	5	13	0	0	4	19	14	10	1	10	16	1	6

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(407名中6名記載)

・もっと感染症に関する情報を積極的に発信するべき。
 ・不法外国人が発見されるまでは安全だと思ってました。
 ・空き家が多い、動物が出没する(熊や鹿)。
 ・近くの消防署の望楼で火災予防、発生、交通関係等また振り込み詐欺に注意、コロナウイルス感染予防等呼びかけ放送ありますので安心しております。
 ・浸水の心配がない
 ・岩手県は治安がいいと感じる。しかしながら交通に関して右左折する際のウィンカーを出すタイミングが直前すぎるドライバーが非常に多いと感じます。免許更新時の講習や免許取得時の講習時に強く指導をした方がよいと思います。岩手にて東日本大震災、岩泉台風10号、昨年の台風19号などあり災害が多い県という印象があります。しかしながら県の総合防災害は体制、スタッフ共に有能であり他県に対してもほげれる組織だと感じています。(一時期防災にたずさわる職についていたため)数年前越野氏の講話を聞き感動しました。越野氏は前職が自衛官と聞きました。県庁だけでなく市町村にももっと積極的に自衛官経験者を採用すべきと思いました。

② 実感が変化なしの人の「その他」コメント(98名中9名記載)

・除雪
 ・歩行者の通路が狭い。(特に冬に雪が積もり凍結するため危ないと感じます)
 ・安全と思える要因が特に無い。わからない。
 ・熊の出没
 ・公道の除雪が不十分。または不適切な場所が多い。
 ・何事も予測不能と考える。
 ・老人が多く運転が危ない。
 ・近所に遊技施設があるが見通しの悪い十字路で歩行者を気にせずスピード出過ぎの車両(お客さん)が多く常に危険。

③「あまり感じない」・「感じない」の人の「その他」コメント(47名中6名記載)

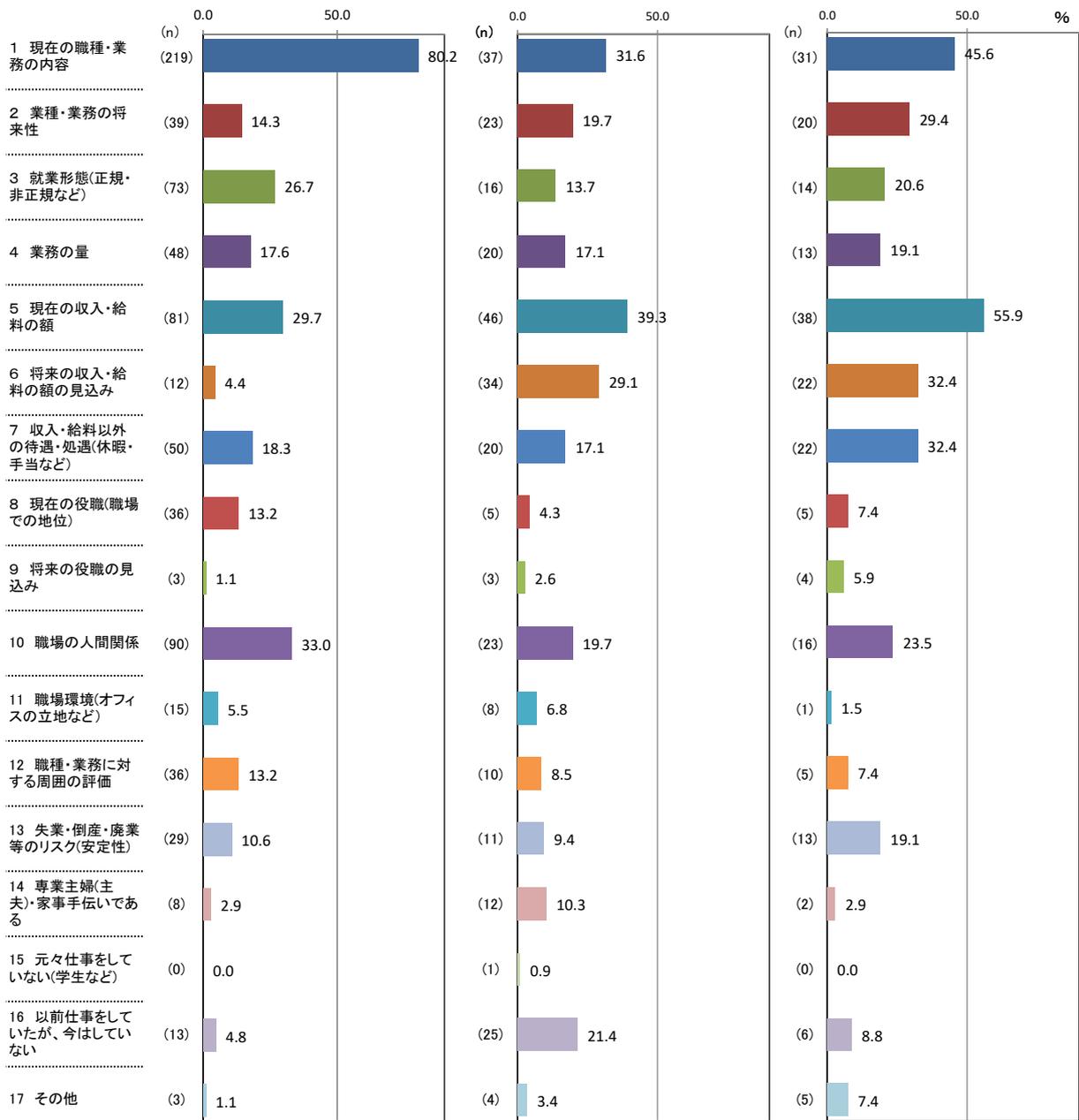
・新しく車を買ったところ知らない間に傷つけられていた。
 ・熊の出没が増えてきている。
 ・毎年変質者が出る。
 ・子供の登下校時人通りもなく不安を感じる。
 ・道路の除雪
 ・隣接する国やJR・市の所有地の整備不良。防災のためにももっと予算をつけ整備しておかないと災害発生の可能性が高くなっている。もっと日常生活に近い整備がどんどん手薄になっている。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (755) 273 人	②「どちらともいえない」の回答 (298) 117 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (217) 68 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (219)	5 現在の収入・給料の額 (46)	5 現在の収入・給料の額 (38)
2	10 職場の人間関係 (90)	1 現在の職種・業務の内容 (37)	1 現在の職種・業務の内容 (31)
3	5 現在の収入・給料の額 (81)	6 将来の収入・給料の額の見込み (34)	6 将来の収入・給料の額の見込み (22)
4			7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など) (22) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(9) 「仕事のやりがい」についての回答理由(問1-1(9)「①あなたは仕事にやりがいを感じますか。」次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(96)

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
①「感じる・やや感じる」		80.2	14.3	26.7	17.6	29.7	4.4	18.3	13.2	1.1	33.0	5.5	13.2	10.6	2.9	0.0	4.8	1.1
②「どちらともいえない」		31.6	19.7	13.7	17.1	39.3	29.1	17.1	4.3	2.6	19.7	6.8	8.5	9.4	10.3	0.9	21.4	3.4
③「あまり感じない・感じない」		45.6	29.4	20.6	19.1	55.9	32.4	32.4	7.4	5.9	23.5	1.5	7.4	19.1	2.9	0.0	8.8	7.4

(件)

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=273人)	755	219	39	73	48	81	12	50	36	3	90	15	36	29	8	0	13	3
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=117人)	298	37	23	16	20	46	34	20	5	3	23	8	10	11	12	1	25	4
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=68人)	217	31	20	14	13	38	22	22	5	4	16	1	5	13	2	0	6	5

① 「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(273名中3名記載)
・定年後漁業に従事→夫婦で余生を楽しむ。

・自営の手伝い

・畑作業

② 「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(117名中4名記載)
・自分の心身の健康と損なっているためどちらともいえない。
・自分の健康、家族の健康状態があまりよくない。そのため休みが多くなってしまい仕事に集中できない事がある。

・家の周りの草取り、野菜の栽培

・ボランティアをしているがやりがいは感じない。

③ 「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(68名中4名記載)
・年金生活
・自給自足農業

・パワハラが増えた。

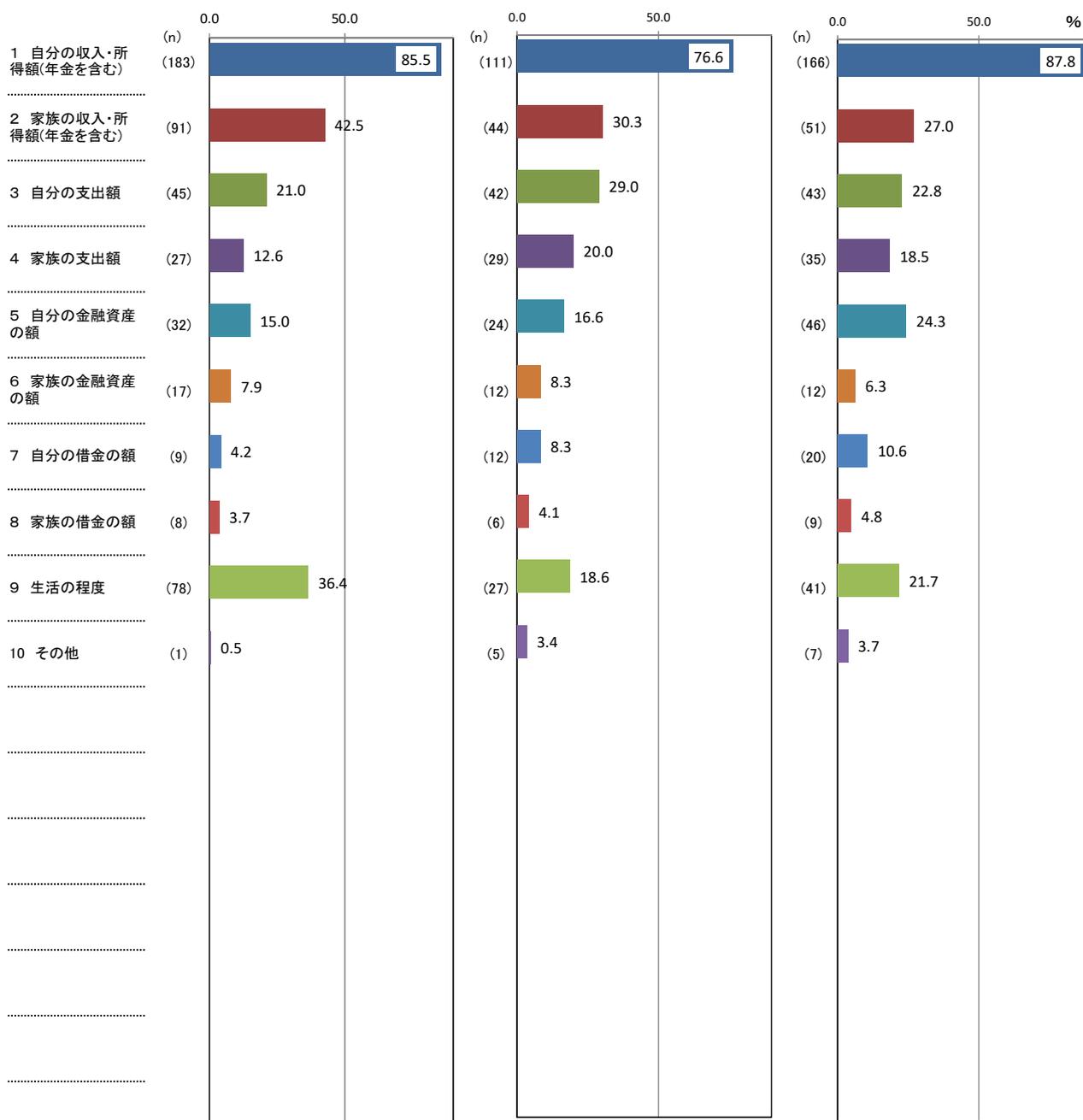
・自営業(農業)のため収入が少ない。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (491) 214 人	②「どちらともいえない」の回答 (312) 145 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (430) 189 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (183)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (111)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (166)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (91)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (44)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (51)
3	9 生活の程度 (78)	3 自分の支出額 (42)	5 自分の金融資産の額 (46)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(10)「必要な収入や所得」についての回答理由(問1-1(10))「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		85.5	42.5	21.0	12.6	15.0	7.9	4.2	3.7	36.4	0.5
②「どちらともいえない」		76.6	30.3	29.0	20.0	16.6	8.3	8.3	4.1	18.6	3.4
③「あまり感じない・感じない」		87.8	27.0	22.8	18.5	24.3	6.3	10.6	4.8	21.7	3.7

(件)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=214人)	491	183	91	45	27	32	17	9	8	78	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=145人)	312	111	44	42	29	24	12	12	6	27	5
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=189人)	430	166	51	43	35	46	12	20	9	41	7

①「感じる・やや感じる」の人の「その他」コメント(214名中1名記載)
・育休手当金

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(145名中4名記載)
・子供の学費
・コロナの状況では今後が不安は感じる。
・物価上昇、増税に生活が追いつかない。
・パート職員

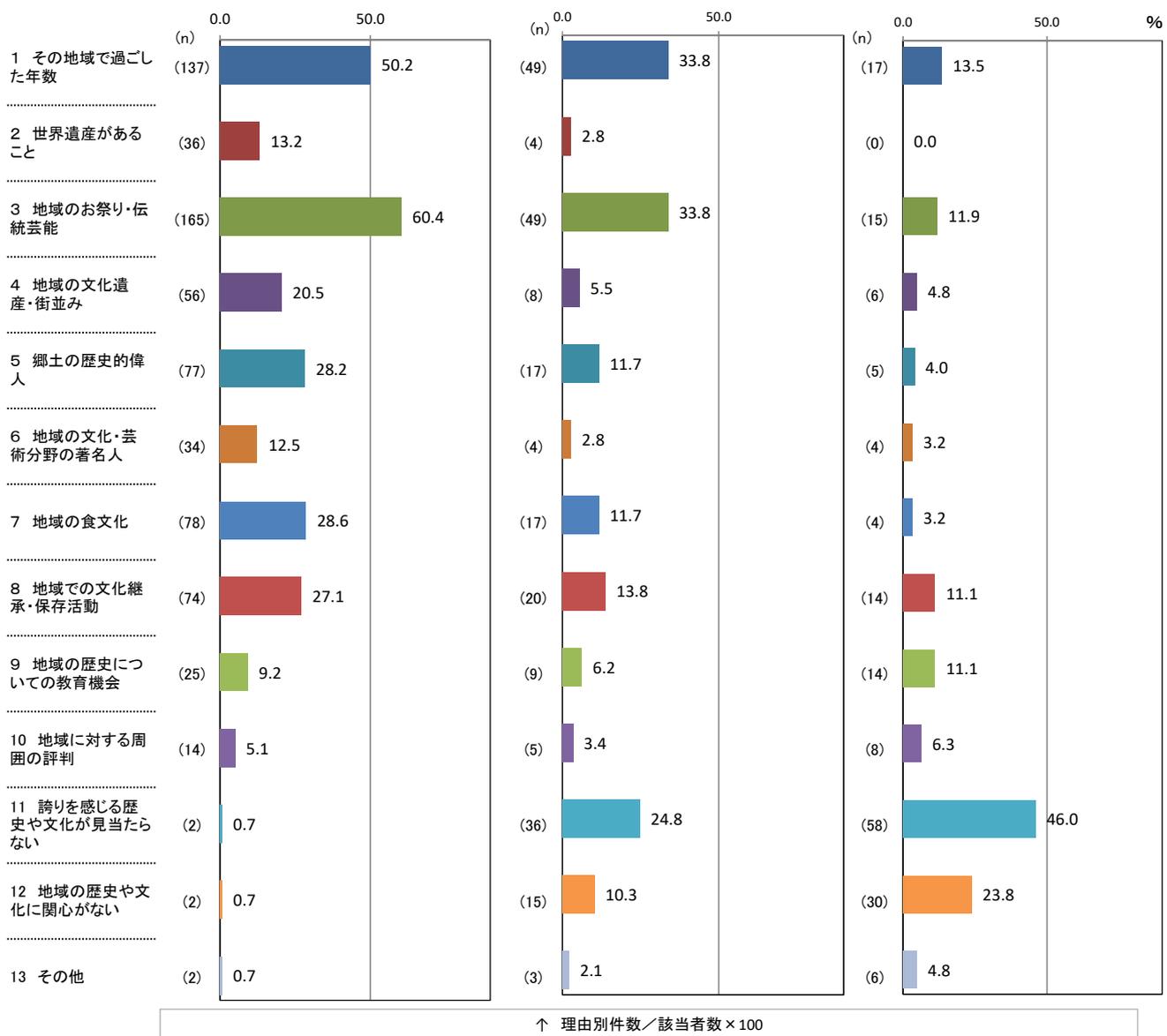
③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(189名中7名記載)
・求職中
・パートなので少ない。
・三食で大丈夫
・仕事の内容に見合った給与額ではないと感じる。
・収入と生活費(アパート代金)とのバランスが合わない。
・子供3人の学費への支出
・年金生活

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (702) 273 人	②「どちらともいえない」の回答 (236) 145 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (181) 126 人
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (165)	1 その地域で過ごした年数 (49)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (58)
2	1 その地域で過ごした年数 (137)	3 地域のお祭り・伝統芸能 (49)	12 地域の歴史や文化に関心がない (30)
3	7 地域の食文化 (78)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (36)	1 その地域で過ごした年数 (17)

()内の数字は件数。



【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りについての回答理由(問1-1(11))「①あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的偉人	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「感じる・やや感じる」		50.2	13.2	60.4	20.5	28.2	12.5	28.6	27.1	9.2	5.1	0.7	0.7	0.7
②「どちらともいえない」		33.8	2.8	33.8	5.5	11.7	2.8	11.7	13.8	6.2	3.4	24.8	10.3	2.1
③「あまり感じない・感じない」		13.5	0.0	11.9	4.8	4.0	3.2	3.2	11.1	11.1	6.3	46.0	23.8	4.8

(件)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的偉人	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=273人)	702	137	36	165	56	77	34	78	74	25	14	2	2	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=145人)	236	49	4	49	8	17	4	17	20	9	5	36	15	3
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=126人)	181	17	0	15	6	5	4	4	14	14	8	58	30	6

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(273名中2名記載)
 ・県民の人の良さ、やさしさ等
 ・岩手県は県土偉人の排出に関して誇りをもっと持ち教育現場ではその点をしっかり子供たちへ教育すべき。しかしながら近年はスポーツ選手しか輩出できていない点は対策を考える必要がある。個人の充実だけでなく日本のために役に立つ人材育成に留意する必要がある。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(145名中2名記載)
 ・よくわからない。 ・震災で公民館も流失しお祭りの道具等充分でない。何より人口減により実施するのは大変。

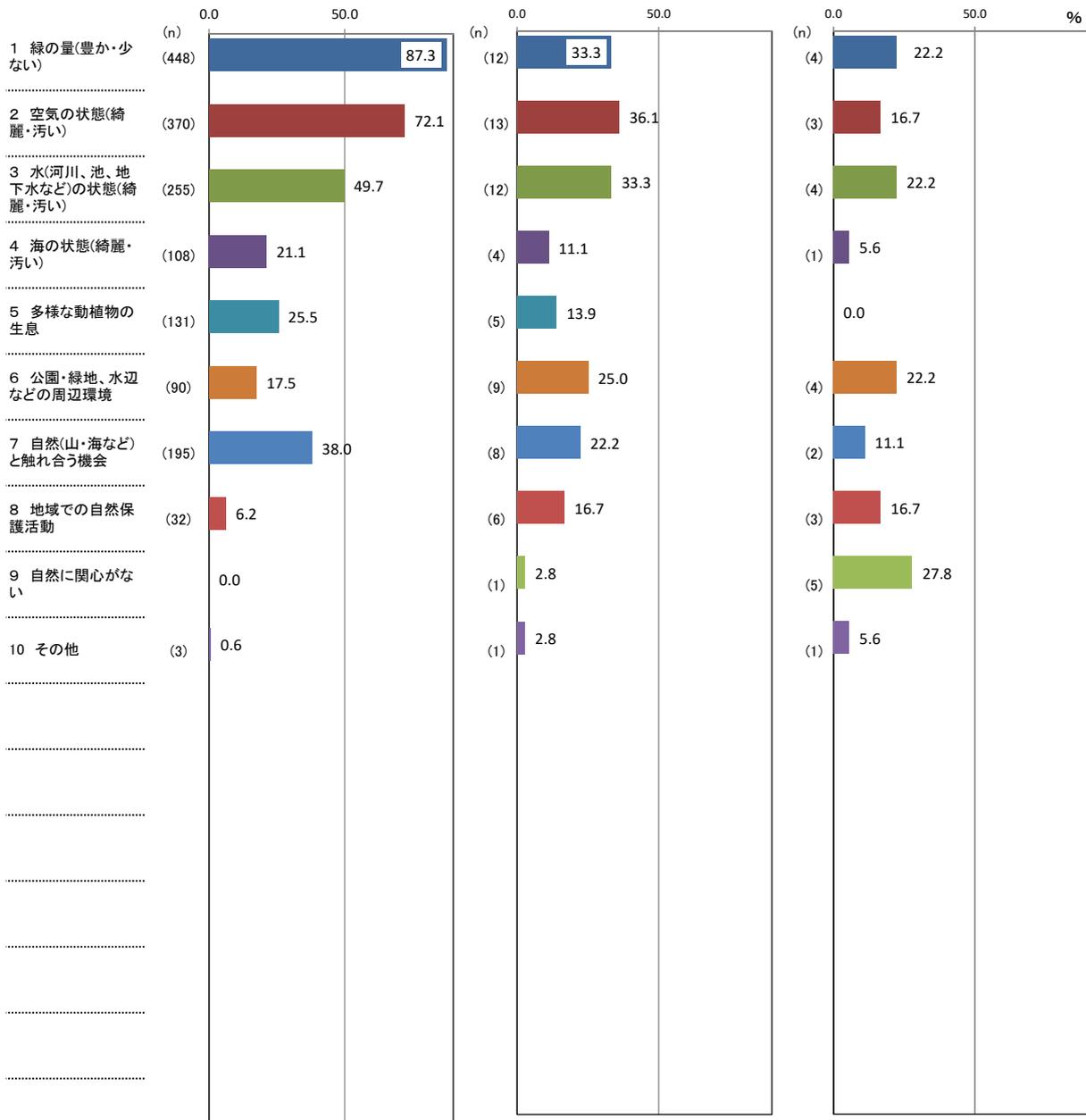
③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(126名中名記載)
 ・保存・継承が難しい時代と感じる ・学んだり知ったりする機会がない ・自然をきれいに、誇りに思っているが人口が少なくなっている
 ・自然は素晴らしいと思うが生まれて現在まで当たり前と思いき特別に感じたことがない！

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,632) 513 人	②「どちらともいえない」の回答 (71) 36 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (27) 18 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (448)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (13)	9 自然に関心がない (5)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (370)	1 緑の量(豊か・少ない) (12)	1 緑の量(豊か・少ない) (4)
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (255)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (12)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (4)
			6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (4)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(12)「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		87.3	72.1	49.7	21.1	25.5	17.5	38.0	6.2	0.0	0.6
②「どちらともいえない」		33.3	36.1	33.3	11.1	13.9	25.0	22.2	16.7	2.8	2.8
③「あまり感じない・感じない」		22.2	16.7	22.2	5.6	0.0	22.2	11.1	16.7	27.8	5.6

(件)

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=513人)	1,632	448	370	255	108	131	90	195	32	0	3
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=36人)	71	12	13	12	4	5	9	8	6	1	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=18人)	27	4	3	4	1	0	4	2	3	5	1

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(513名中2名記載)
 ・私達の地域は照井川が通っているので住民、田、畑を潤しているののでいい環境です。 ・自然との触れ合いは個人としては限界。公的なきかいをもっと。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(36名中1名記載)
 ・自然は豊かだが管理・維持が行き届いてない。

③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(18名中1名記載)
 ・田畑がどんどん住宅地になっているから。